

令和2年第1回臨時会 提出議案と結果 (9月15日招集)

議案 番号	議 案 名	審議 結果	森 一人	渋谷登美子	松本 美子	川口 浩史	青柳 賢治	長島 邦夫	畠山 美幸	大野 敏行	藤野 和美	狩守 勝義	山田 良秋	小林 智
報告 第4号	専決処分の報告について 菅谷小学校西門付近において刈払機で飛んだ小石が乗用車に損傷を与えたことによる損害賠償額	報告	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	議長
同意 第3号	嵐山町副町長の選任につき同意を求めることについて 嵐山町副町長に高橋兼次氏を選任したいので議会の同意を求めるもの	同意	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
同意 第4号	嵐山町教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて 宮本大裕氏の任期が令和2年9月30日に満了となるため、引き続き同氏を任命することに同意を求めるもの	同意	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長

報告1件、同意2件、計3件

Q 選任の理由を聞く
すでに副町長の経験もあり、大きなプロジェクトに専門的な知見をお持ちでお願いした。
Q なぜ定例会でなく臨時会の議案となったのか
事業を一日も早く進め正確な判断もできるといつことから。
Q 女性の選任は
男性、女性ということでなく知りうる中でベストと判断した。



● 提案理由
嵐山町副町長に高橋兼次氏を選任したいので地方自治法162条の規定に基づき議会の同意を求めるもの

**同意第3号
嵐山町副町長の選任
につき同意を求める
ことについて**

議員提出議案・可決意見書

地方自治法第99条の規定により、国（県）への要望・意見を意見書として提出することができます。今定例会では5件の意見書が可決されました。

嵐山町は市街地周辺に里地里山環境が多く残されている。148ヶ所のため池があり、農業用水利に使われている。この里地里山環境には、多くの生物が生息し、生物多様性の確保という観点からその保全が重要視されている。町では国蝶「オオムラサキ」の保全活動をしている。里地里山環境が人々の高齢化や生活との関わりが薄くなったことで維持管理が困難となったり、開発等の森林伐採により里山の環境が崩壊しつつある。嵐山町議会は、里地里山づくり条例により、谷津沼と里地里山の保全を一層推進することを決議する。

嵐山町の里地里山環境及びため池の生物多様性・生態系を守る決議（要約）

国土保全及び生物多様性を守るために再生可能エネルギー施設設置規制法令の確立を求める意見書（要約）

2030年に温室効果ガスを2013年度比25%が日本の目標である。近年再生可能エネルギー施設設置による開発は里地里山の崩壊を加速させ、その地の生態系・生物多様性を破壊している。国土保全及び生物多様性を守るために再生可能エネルギー施設設置規制法令の確立を求める。
1 法令やガイドライン等により書面・対面・押印が義務付けられているものについては可能な限りオンラインの仕組みを構築すること。
2 情報システムの標準化・共通化、クラウド活用を促進すること。
3 自治体情報セキユリ



「嵐山溪谷」「トラスト3号地」

「ふるさとの山大平山」=R2.10.25
3 災害復旧・災害関連予算の確保や補助対象の拡大を図り、財源を安定的に確保すること。提出先（決議以外すべて衆参両院議長
内閣総理大臣他関係大臣

防災・減災・国土強靱化対策の継続・拡充を求める意見書（要約）



昨年の台風19号谷川橋

ティクラウドについて財政措置を講じること。
4 システム改修を行う際は人的支援と財政措置を講ずること。
く、安定的な地方税体系の構築に努めること。
5 固定資産税は市町村の極めて重要な基幹税であり、制度の根幹を揺るがす見直しは行わないこと。

令和2年第3回定例会 提出議案と結果 (9月29日招集)

議案 番号	議 案 名	審議 結果	森 一人	渋谷登美子	松本 美子	川口 浩史	青柳 賢治	長島 邦夫	畠山 美幸	大野 敏行	藤野 和美	狩守 勝義	山田 良秋	小林 智
報告 第5号	令和元年度嵐山町健全化判断比率の報告について 財政の健全化判断比率について監査委員の意見書をつけて報告	報告	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	議長
報告 第6号	令和元年度嵐山町資金不足比率の報告について 財政の資金不足比率（水道事業、下水道事業）について監査委員の意見書をつけて報告	報告	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	議長
議案 第36号	嵐山町事務手数料条例の一部を改正することについて 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部改正等に伴う所要の改正	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案 第37号	令和2年度嵐山町一般会計補正予算（第5号）議定について 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金1億7611万円9千円を含む普通交付税交付額の決定等に伴う補正（補正額5億6222万3千円）	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	議長
議案 第38号	令和2年度嵐山町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）議定について 前年度保険給付費等交付金の確定に伴い、国民健康保険財政調整基金に4944万9千円積立歳入歳出総額20億7480万円とする	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案 第39号	令和2年度嵐山町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）議定について 前年度決算における純剰余金335万2千円が確定、歳入歳出総額を2億4470万円とする	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案 第40号	令和2年度嵐山町介護保険特別会計補正予算（第1号）議定について 前年度決算における純剰余金8225万8千円繰り入れ歳入歳出総額を15億4152万9千円とする	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案 第41号	令和2年度嵐山町水道事業会計補正予算（第2号）議定について 収益的収入を2217万4千円増額し総額を5億4611万2千円収益的支出総額は4億8232万5千円とする	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案 第42号	令和2年度嵐山町下水道事業会計補正予算（第2号）議定について 当年度に属する未収金、未払金の金額を改める	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
認定 第1号	令和元年度嵐山町一般会計歳入歳出決算認定について 歳入決算額68億1052万1552円、歳出決算額65億5627万5248円歳入歳出差引額は2億5424万6304円となった	認定	●	●	●	×	●	●	●	●	×	●	×	議長
認定 第2号	令和元年度嵐山町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について 歳入決算額20億571万6831円、歳出決算額は19億4657万2530円歳入歳出差引額5914万4301円となった	認定	●	●	●	×	●	●	●	●	×	●	●	議長
認定 第3号	令和元年度嵐山町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について 歳入決算額は2億2188万4425円歳出決算額は2億1803万2425円歳入歳出差引額385万2千円となった	認定	●	●	●	×	●	●	●	●	×	●	●	議長
認定 第4号	令和元年度嵐山町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について 歳入決算額14億738万4978円、歳出決算額は13億2512万5851円歳入歳出差引額8225万9127円となった	認定	●	●	●	×	●	●	●	●	×	●	●	議長
認定 第5号	令和元年度嵐山町下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について 歳入決算額6億4693万6300円歳出決算額は6億1738万1186円歳入歳出差引額2955万5144円となった	認定	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
認定 第6号	令和元年度嵐山町水道事業会計決算認定について 収益的収入の決算額は5億1999万8501円収益的支出の決算額4億1961万8501円、資本的収入の決算額は0円、資本的支出の決算額は2億5925万円1862円。資本的収入が資本的支出に対して不足する額2億5925万円1862円は減債立金、過年度損益勘定留保資金などで補てん	認定	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案 第43号	令和元年度嵐山町水道事業会計未処分利益剰余金の処分について 未処分利益剰余金を減債積立金積立に3210万円、建設改良積立金に1210万円、自己資本金の組入に6795万9778円処分	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案 第44号	財産の取得について（小中学校学習用タブレット端末） 議会の議決に付すべき契約及び財産の取得または処分に関する条例第3条の規定により議決を求める	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	議長

報告2件、条例1件、予算6件、認定6件、その他2件、計17件

議案 番号	議 案 名	審議 結果	森 一人	渋谷登美子	松本 美子	川口 浩史	青柳 賢治	長島 邦夫	畠山 美幸	大野 敏行	藤野 和美	狩守 勝義	山田 良秋	小林 智
議案 第8号	嵐山町の里地里山環境及びため池の生物多様性・生態系を守る決議	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案 第9号	刑法性犯罪規定の見直しに係る意見書の提出について	否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	議長
議案 第10号	選択的夫婦別姓制度の法制化を求める意見書の提出について	否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	議長
議案 第11号	国土保全及び生物多様性を守るために再生可能エネルギー施設設置規制法令の確立を求める意見書の提出について	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案 第12号	地方自治体のデジタル化の着実な推進を求める意見書の提出について	可決	●	●	●	×	●	●	●	●	×	●	×	議長
議案 第13号	防災・減災・国土強靱化対策の継続・拡充を求める意見書の提出について	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案 第14号	敵基地攻撃能力の保有に反対する意見書の提出について	否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	議長
議案 第15号	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書の提出について	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長

※●の網掛けは賛成討論、×の網掛けは反対討論を行いました。